

雅やかな香道を楽しみませんか…

新説「香道教室」へのご案内

昨秋、初めての「香道体験会」は大きな反響を呼びました。香道に興味のある方やお稽古をしてみたい方を募集しています。

- 期 日：毎月第2月曜日 初回は5月12日(月)
午後1時30分～午後4時まで
- 場 所：角館公民館
- 会 費：月1,000円
- 講 師：船山智子さん
- 申 込：小野崎家へ4月末日までお申込みください。
TEL (54) 1110

上手に締めました

3月18日、かたくり館を会場に「男の料理教室」が開催されました。

この度の教室では、「酢」をテーマに「コハダの酢締め」と「貝類と海藻類の酢の物」を作りました。

自分で食する為なのか、皆が真剣に締めていました。



料理教室「ゆべし作り」

3月17日、仙北市就業改善センターで、田沢湖公民館主催によるゆべし作り教室を開催いたしました。広報「せんぼく」での募集には多数の申し込みがあり、厳選なる抽選により選ばれた20名の方々が参加されました。

「ゆべし」は、地域によって冠婚葬祭などに欠かせない郷土料理の一品です。今回の教室では、地元で生産されたそば粉をはじめとして、なると餅やごまゆべし等、6種類のゆべしについて学びました。

参加された皆さんは、講師の草薨貞子先生の説明をメモに取りながら真剣に聞いていました。実習では、粉を良く練り型に入れたり、巻物は2色を合わせたり、鬼すだれで型を付けたり、様々な工夫がされた多彩なゆべしが完成しました。

試食の時間は和気あいあいと過ぎ、最後の質問コーナーでは様々な質問が寄せられました。「何度も作ることが上達への道」等、草薨先生からおアドバイスの一つひとつが参加者の皆さんの心に響いたようでした。



自然観察会(最終回)

3月13日に開催された田沢湖公民館主催の自然観察会では、積雪期の乳頭温泉郷ブナ林の自然を学びました。

参加者の皆さんは長靴に西洋式のカンジキを履き、まだ春の遠い雪上を歩き始めました。

雲一つない青空の下、凜として静まり返ったブナ林には生物を寄せ付けなような雰囲気さえ漂っています。しかし一歩一歩進むごとに、カモシカやタヌキの足跡、また雪虫を見つけると、生命の強さを感じられました。

講師によると、ブナの木にも生存競争があり、また敗者となり朽ち果てたブナも、虫の繁殖や啄木鳥の巣となるので、生態系としては無くてはならない存在なのだそうです。

今年度の自然観察会は今回で最後です。厳しいコースで

したが、今年一年間、地域の自然環境や生態系について深く学ぶことが出来ました。



香りの効果を感じました

2月22日、西木公民館で「香水作り体験会」が開催されました。

この講座では、オリジナル香水を作る事だけではなく、香りと生活との関係や、香りの歴史、偉人と香りの関わりなどが学習出来ました。

デパートなどに行くと、きつくて嫌な香りに遭遇したりしますが、そういった使い方は間違いで、時間・場所・相手などに応じた、良い印象を与える香りとの付き合い方を学びました。

